慢性腎臓病の病診連携推進のための講演会

~ 慢性腎臓病対策の専門医療人材の養成 ~

日本高血圧協会石川県支部では、生活習慣病対策に生活習慣コーディネーターの育成を行ってきました。糖尿病、高血圧を含む生活習慣病に合併する慢性腎臓病は8人に1人の割合といわれています。慢性腎臓病は、かかりつけ医と専門医の二人主治医制で行う病診連携が最も有用な疾患です。「慢性腎臓病(CKD)病診連携マニュアル」を作成しましたので、慢性腎臓病の理解を深め、石川県の腎疾患対策にご利用いただけると幸いです。

医師、看護師、スタッフの皆様のご参加をお待ちしていまます。

日 時 平成31年 **1 月 30 日** (水) 午後7時~9時会場 金沢市文化ホール 3階 大会議室 金沢市高岡町15番1号 TEL, 076-223-1221



開会挨拶 日本高血圧協会石川県支部長、金沢市立病院長 高田 重男

座長 金沢大学大学院 腎臓内科学教授 和田 隆志

講演1(19:00~19:40) 『慢性腎臓病における病診連携』

金沢医療センター 腎・膠原病内科 北川 清樹

講演2(19:40~20:20) 『腎臓病の食事療法のコツ』

金沢大学附属病院栄養管理部 栄養管理室長 徳丸 季聡

講演3(20:20~21:00) 『当院における慢性腎臓病の病診連携

~腎臓機能改善外来、検査教育入院~』

金沢市立病院 生活習慣病センター 高桑 浩

共催 日本高血圧協会石川県支部、石川県臨床内科医会後援 石川県

〈参加申込(参加無料)〉

・お申し込みは本用紙にご記入の上FAX メール (chiren@kanazawa-cityhosp. jp) 施設名		だくか、
(代表者名)	(代表者を含む参加者数)	名